

山科学童野球夏季大会 特別規則と注意事項

1. 代表者会議で説明した事項は、チーム全体に徹底させること。
2. 選手登録は、小学生 9 名以上 20 名以内とする。
3. ベンチは、組み合わせ番号の若い方を一塁側とする。
4. ベンチに入れるのは、登録された代表、コーチ、スコアラー、選手とする。
5. 同一チームの選手、監督、コーチは同一、同形、同意匠のユニフォーム（帽子、アンダーシャツ、ストッキングを含む）、ゴム底スパイクか、運動靴を使用のこと。
6. 背番号は、選手 0 番から 99 番、主将は 10 番、監督は 30 番、コーチ 28・29 番とする。
7. 単独でチーム編成不可の場合は、合同チーム可。（振興会が承認した場合）
ユニフォームは統一の必要なし、背番号の重複は不可。
8. 試合開始予定時間 30 分前までにグラウンドに集合し、メンバー表を作成（控え選手も記入）し球審に提出すること。（試合開始時刻になっても不揃いのチームは棄権扱いとする）
9. 雨天でも日程の都合上グラウンド使用可能な場合は強行することがある。
10. 市長杯は 7 回とし、1 時間 20 分以降新しいイニングには入らない。7 回を終了して勝敗の決しない時は最終 9 名による抽選で決める。尚 4 回 10 点、5 回以降 7 点差がある場合はコールドゲームを採用する。優勝戦は 7 回戦もしくは 1 時間 40 分以降新しいイニングには入らない。同点の場合は特別ルール（無死満塁で 1 番の打者から）で決着がつくまで二回戦行う。かつ決着が付かない場合は最終 9 名による抽選で決める。
11. 区長杯は 7 回とし、1 時間 20 分以降新しいイニングには入らない。7 回を終了して勝敗の決しない時は最終 9 名による抽選で決める。尚 4 回 10 点、5 回以降 7 点差がある場合はコールドゲームを採用する。優勝戦は 7 回戦もしくは 1 時間 20 分以降新しいイニングには入らない。同点の場合は特別ルール（無死満塁で 1 番の打者から）で決着がつくまで二回戦行う。かつ決着が付かない場合は最終 9 名による抽選で決める。
12. 捕手は公認のマスク、レガース、プロテクター、ヘルメット、ファールカップを着用しなければならない
13. 打者、走者、次打者、ベースコーチは公認ヘルメットを着用しなければならない。
14. タイムはプレイヤーが要求した時ではなく、審判員が認めた時である。
15. 抗議は監督又は当該選手のみである。但し、ルールの適用を誤った時のみとする。
16. 相手チーム及び審判員に対し、悪口、暴言を吐くことを厳禁する。
17. 試合中に於ける応援者達の行動、言動は当該チームが一切その責任を負うこと。
18. デッドボール（死球）及びボークを採用する。
19. 変化球は一切禁止する（連盟の取決め事項を適用する。）。
20. 試合開始後、降雨・日没等により中止した時は再試合とする。但し、5 回表の攻撃が終了して、後攻チームが勝っている場合は試合成立とする。
21. 大会中に於ける災害、事故について応急処置はするが、その後の処置は当該チームが一切の責任を負うものとし、振興会は一切責任を負わないものとする。
22. 大会参加申し込み提出後は背番号の変更は認めないが、選手の追加は認める。
23. 他の競技規則は 2020 年公認野球規則及び、全日本軟式野球連盟の内規を適用する。
24. **投球制限は 70 球とします。自主規制をお願いします。**